◀安全運転をしてください

夏はからだが疲れやすく、交通事故が起きやすい時。

先ごろ市内の二か所では「交通安全指導所」が設けられ、先を急ぐドライバーたちに「安全運転をしてください」と呼びかけが行なわれました。

「暑いのにご苦労さま……」

と笑顔でねぎらうドライバーもおりました。

▲楽しく過ごした親子キャンプ

今年も「親子キャンプ」が北潟原郡の村松浜海岸で実施されました。

海水浴に加えて教育キャンプやレクリエーション、それに地引き網漁など、ふだん味わうことのできない盛りたくさんの日程に、参加者たちは満足そうでした。100人近くもの親子が参加したこの行事には、市長も多忙な日程をさいて現地に出向き、楽しく懇談しました。

感謝の献金集まる

今年も八月を感謝の献金推進月間として、街頭では募金運動などが展開されましたが、このほどその献金三万四千三百四十三円が集まりました。

この感謝の献金運動は、健康であることを感謝して、心身障害児に愛の手を差しのべようと毎年実施しているもので、当市では、母子愛育会、助産婦会、民生委員協議会、身体障害児父母の会、秋葉学園保護者会などの協力によって、今年も善意の献金が集められました。

内訳は次のとおりです。

◇街頭募金…二万四千二百七十二円

◇篤志者（銀行団）…七千円

◇市職員…三千七十一円

受けられましたか……
無料老人健康診査
2回目は19日からです

市ではお年寄りの健康を守るため市内のお医者さんの協力を得て、毎年二回、診査料を市が負担する「老人健康診査」をすすめています。

今年度二回目の健康診査は九月十九日から二十九日まで行なわれます。

前回受診されなかった六十五歳以上のかたは、期間中の診査料は無料ですから、ぜひこの機会に、最寄りのお医者さんでの健康診査をおすすめします。

重症心身障害者をおもちの保護者の方に
見舞金を支給
手続きは25日までに

在宅の重症心身障害者をおもちの保護者のかたに、日ごろのご苦労に報いるための見舞金が贈られることになり、その受給申請を、いま市社会福祉事務所で受け付けています。該当保護者のかたは、**九月二十五日まで**、忘れずにおり出ください。

●対象者…市内にお住いの重症心身障害者の保護者（ただし、施設に入所しておられる障害者の保護者は除かれます）

●金額…一万円

●支給時期…十二月中旬

なお、重症心身障害者とは重度の精神薄弱と、重度し体不自由とを合併している障害者のことをいいます。くわしくは、市社会福祉事務所の窓口でご相談ください。

また、身体障害者手帳を持っておられないかたで、これらの障害をお持ちの場合は、すぐに「手帳」の申請をしましょう。

防火管理者の資格付与講習会

本年度の防火管理者資格付与講習会が、次の日程で開かれます。五十名以上を収容する施設では、防火管理者の選任が必要です。（三十名以上のところもあります）くわしくは消防署へご照会ください。

●とき…九月二十七日・二十八日午前八時三十分から

●ところ…記念公会堂

ミノルタSRTスーパー

頑固なカメラマン魂を納得させる頑固な一眼レフ

カメラの10カ月払い、ミノルタカメラショップ

ひかりあざやかさくらカラー

㈱コダカメラ店

本町2丁目 ☎(2)0583

ボリュームある肉料理専門店

とんかつ すき焼 箱岩

新津市本町3 TEL(2)4516

本の虫ぼしのため

図書館休館

9月18日～10月1日まで

図書館が次の期間休みます

これは、図書館を大切に永く保存・管理するため、本の虫ぼしと整理をするためです。

休館中は、市民のみなさんにご迷惑をおかけすることになりますが、よろしくご協力ください。

休みとなる期間

九月十八日から十月一日

国保運営協議会
新委員決まる

国保事業の健全な運営に当たる「国民健康保険運営協議会委員」が、このほど改選され、次のとおり新しい委員が決まりました。

これは、任期満了に伴うもので、今後二年間それぞれの立場から積極的な協力をお願いすることになりました。

（順不同・敬称略）

●被保険者を代表する委員

井越治三郎（中野）、木津雄太郎（満願寺）、江口政五郎（小戸下組）、古川正夫（善道）、栗原一雄（本町四）、桜井幸三郎（本町三）

●国保医または国保薬剤師を代表する委員

権平豊三郎（本町二）、加藤秀英（本町三）、森川勤（新町一）、高塚忠司（本町一）、奥田省三（本町二）、奥村エミ（本町二）

●公益を代表する委員

吉田寅一（朝日）、関川金吾（七日町）、小野沢正一（金津）、小島重三（中沢町）、沢田新吾（本町二）、山田正夫（新町二）

古今川柳漫歩 (18)

江戸川柳には、話言葉をその侭詠み込んだ句が多い。だが、一句の中に男女二人の話言葉を詠み込んだものでは愛誦するに足る句となると極めて少ないようである。それにしても、

●「より給え」「あがりなんし」と新世帯（八2）

右の句などには、この言葉の主の過去の遊蕩的ロマンスを連想させるものがあり、含蓄のある句となっている。

これは、新家庭を持ったばかりの二人の様子を見がてらに、新夫の友人が訪問して来た時、新婚若夫婦がその友人を家の中に招じ入れようとしている微笑ましい情景であるが、「寄り給へ」の語気から、新夫が一家の主人らしく何となく改まって呼びかけている気配が感じられ、「あがりなんし」というのは廓言葉であるので、新婦が吉原から身請けされたばかりの、いわゆる女郎上りの嫁であることが知られる。

更に、よく考えてみると新世帯を持ったばかりの普通の初嫁ならば、その夫の背後からはにかみながら声を出すはずなのに、その夫と共に、既に旧知の男に対するように何の羞恥もなくあけすけに廓言葉で「あがりなんし」などと言っていたことや、身請け前後の事情の事なども熟知していたように考えられる。

要するに、この句は遊蕩児が、その馴染女郎と首尾よく結ばれた大団円を含蓄的に詠んだものとされようと。

それで、私は前に此の句の解釈を次のように記したのであった。

ドラ仲間の新家庭訪問

阿達義雄

ドラ息子も、どうやら念願が叶って、馴染みの遊女を身請けし、ささやかな新世帯をもつようになった。そこへ嘗ってのドラ仲間が二人の愛の巣いかにと様子を見るべく訪ねて来たので男が「ヤア、寄り給え」と言うと、新婦は吉原にいた時から、その友達のことをよく知っていた女のことを、馴染客に対するように相好を崩して「あがりなんし」と如何にも馴れ馴れしく呼びかけたというのであろう。だが、今再考してみるに、この女の「あがりなんし」という文句は、吉原の遊女が、張見世の格子の内から、見立て客に向かって登楼を勧める時の慣用語であったように思われる。

そう考えてみると、この句の裏には皮肉な笑いが含まれていることになる。

（新潟大学名誉教授）

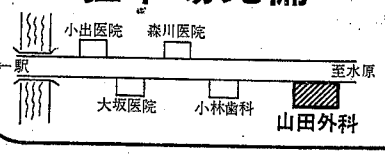
清掃美化に協力して
表彰受けた金津部落

金津部落が「美化清掃優良団体」として、このほど県観光協会長（亘四郎）から表彰を受けました。

これは、県下の観光地の美化をすすめようと、県観光協会が積極的に奉仕活動を行なっている県下各地の団体などを毎年表彰しているもので、今回は、当市の金津部落のほか、県内で五つの団体がその栄に浴しました。

表彰を受けた金津部落は、涼を求めて〝白玉の滝〟を訪れる多くの人たちからきれいな環境のもとで、心地よく自然を満喫してもらおうと、部落ぐるみで一生県命美化清掃に協力してきたものです。

駐車場完備



胃腸・皮膚・肛門（ぢ）・泌尿・X線

山田外科医院

新町2丁目1―6 TEL(2)0432